

現在編纂をおこなっている「大崎町史－現代編－（仮）」は、第4回編纂委員会を経て大まかな目次構成が出来上がりました。大きく3つの「編」で構成することになり、各編の中で細かく「章」が設定され、さらに各章の中で「節」が設定されていきます。編の組み立ては以下のとおりです。



第1編 大崎町の概要

第2編 大崎町の歴史概観

第3編 現代編(昭和26年サンフランシスコ平和条約～令和8年) となります。

今回は第1編の章とあらすじを紹介します。

- 第1章 「位置と面積」…………… 本町の位置や交通アクセス、町の面積などの概説
- 第2章 「地勢・地質」…………… 大崎町の地形や自然環境、地質の概要
- 第3章 「土壌」…………… 大崎町を構成する土壌の概要
- 第4章 「動植物」…………… 大崎町に生息する動植物の概要
- 第5章 「気候」…………… 鹿児島県の気候と大崎町の気象概要
- 第6章 「人口」…………… 人口と世帯数の推移と人口構成の変遷
- 第7章 「土地利用」…………… 土地利用区分面積の推移

以上のように、第1編は大崎町という町が「どのような場所なのか」をあらためて見つめなおす内容で、かつ大崎町の歴史に踏み込む前の導入部分となっております。

第2章、第3章は鹿児島大学の井村隆介先生に執筆を依頼しました。執筆の間、井村先生との協議によっては第2章、第3章の構成の見直しがあるかもしれません。後々に防災にも役立てられるようなデータも組み込まれるといいと思います。

第4章の「動植物」では、大崎町に生息する(かつて生息していた)動物・植物の概要を紹介したいと思います。そこで執筆にあたって皆様からの情報提供をお待ちしております。

- 町内の海(または川)では、このような魚が釣れたりするよ…。こんな生物がいるよ…。
- ○○地区では、こんな鳥や動物を見かける(または、かつてはよく見ていた)。
- ○○地区では、△△という珍しい植物が生息しているよ(または、かつて生息していたよ)

といった情報がありましたら、下記までご連絡ください。

大崎町史編纂委員会事務局 内村・吉原(大崎町中央公民館1階 社会教育課)
〒899-7305 曾於郡大崎町仮宿1029番地 ☎476-1111 (421・422)